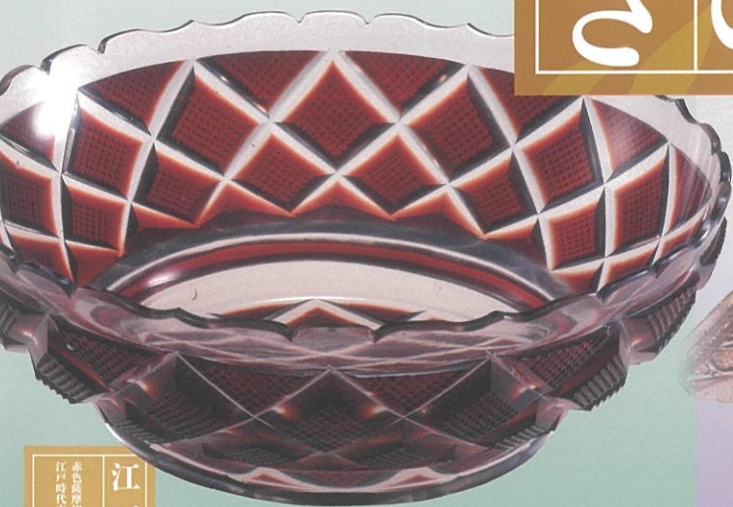


江戸
四代
尾形乾山
尾形光琳
尾形琳山
江戸時代前期

桃山
奇装異服と色紙
桃山時代



桃山・江戸文化の輝き



江戸
本巻高野切子
江戸時代末期

桃山
奇装異服と色紙
桃山時代

2021年
4.9金—**5.16日**
大和文華館
THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN
【奈良・学園前】 〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
Tel.0742-45-0544

休館日：毎週月曜日(ただし、5月3日(祝)は開館し、6日(木)が休館)
開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
入館料：一般 630円/高校・大学生 420円/小学・中学生 無料
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい・者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引
■特別講演：5月9日(日)午後2時・講堂「豊臣秀吉—その権力・文化・宗教」大阪城天守閣館長 北川央氏 ■日曜美術講座：4月25日(日)午後2時・講堂「渡辺始興筆『四季花鳥図押絵 貼屏風』をめぐって」当館学芸部係長 宮崎もも ■スライドによる展覧会解説：毎週土曜日 午後2時・講堂 当館学芸部による ■無料招待デー：5月7日(金) (財団法人設立記念日)



The Radiance of Momoyama and Edo Culture



蜻蛉獅子文辻が花裂 桃山時代



重要美術品 阿国歌舞伎草紙(茶屋遊) 桃山時代

戦乱の世が終わり、天下統一へと進んだ桃山時代には、天下人の美意識を反映し、絢爛豪華な絵画や工芸が制作されました。また、都市が再興する中で経済活動が活発化し、高位の武家や公家だけでなく庶民も力を持ち、風俗画や素朴な画風など新しい絵画の題材や表現も展開します。この時代の特徴として、初めての西洋文化との出会いや、茶の湯の隆盛なども挙げられ、エネルギーに満ちた新たな造形が生まれました。

徳川将軍を頂点に抱く政権が長きにわたって続き、泰平の世となった江戸時代には、伝統ある画派の狩野派や土佐派が権威を持つ一方で、人や物資、情報の往来がさ

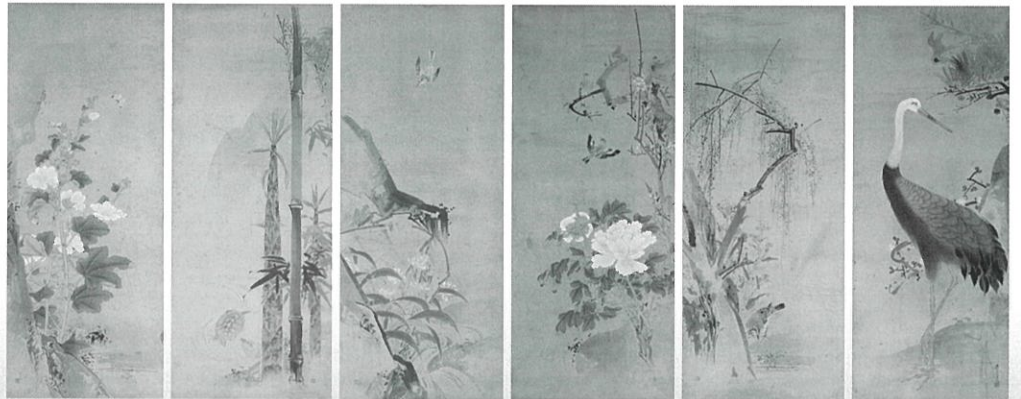
桃山・江戸文化の輝き

らに活発化し、求められる絵画が多彩となり、様々な出自の個性的な絵師たちが活躍しました。美しい食器や装身具など、生活を彩る工芸も多様化し、広い階層で用いられるようになります。江戸時代後半には、西洋文化が再び流入し、中国の明・清時代の文化も積極的に学ばれ、海外からの刺激が増加することで、また新しい文化が展開し、成熟していきました。

本展観では、美術作品を愛好する層が広がり、多様な文化が育まれた桃山・江戸時代の絵画や書、工芸を展示します。活気に満ちた時代が生み出した文化の粋をお楽しみください。



西洋婦人像 石川大浪筆 江戸時代後期



四季花鳥園押絵貼屏風(右隻) 渡辺始興筆 江戸時代中期

In the Momoyama and Edo periods, a social class of art lovers became widespread, nurturing a diverse culture. We invite you to feel the sense of the period from the paintings, writings, and crafts on display during this time.

大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

(交通) 近鉄奈良線学園前駅下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

大和文華館 検索 @yamatobunkakan

